

## 泥の河 (1981)

メディア 映画  
ジャンル ドラマ  
製作国 日本  
色彩 B&W  
時間 105分  
初公開日 1981/01/30  
映倫 G

### 【解説】

第13回太宰治賞受賞の宮本輝の同名小説を、これが監督デビューとなる小栗康平が映画化。河口の食堂に住む少年と対岸に繋がれた船で売春を営む母を持つ姉弟との出会いと別れを軸に、社会の底辺で生きる人々の姿をきめ細やかに描いた人間ドラマ。日本が高度成長期を迎えようとしていた昭和31年。大阪・安治川の河口で食堂を営む板倉晋平の息子・信雄は、ある日、対岸に繋がれているみすぼらしい船に住む姉弟と知り合う。その船には夜近づいちゃいけないと父からは言われていた……。

### 【クレジット】

監督 小栗康平  
製作 木村元保  
原作 宮本輝 『泥の河』  
脚本 重森孝子  
撮影 安藤庄平  
美術 内藤昭  
編集 小川信夫  
音楽 毛利蔵人  
助監督 高司暁  
出演 田村高廣 Takahiro Tamura  
藤田弓子  
朝原靖貴  
加賀まりこ  
桜井稔  
柴田真生子  
初音礼子  
西山嘉孝  
蟹江敬三  
殿山泰司  
八木昌子  
芦屋雁之助